

令和3年度長期優良住宅化リフォーム推進事業

現況検査チェックシート
(木造(鉄骨造も含む)・戸建住宅)

基本情報

検査対象住宅	住宅所有者	〇〇 △△	様邸
	所在地	〇〇県〇〇市 〇〇 〇-〇〇	
検査依頼主	会社名・担当者	〇〇 △△	
現況検査立会者	会社名・担当者	〇〇 △△	
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> S造	階数	地上 2 階、 地下 - 階
建築時期	S 60 年	延床面積	120.00 m ²

検査事業者 名称	〇〇 建築設計事務所		
氏名	〇〇 〇〇		印
既存住宅状況調査技術者	実施講習機関名 〇〇〇〇協会	実施講習機関の登録番号 <input type="checkbox"/>	修了証明書番号 〇-〇〇〇〇
資格	(一級) 建築士 (国土交通大臣)	登録 第	〇〇〇〇 号
建築士事務所	(一級) 建築士事務所 (〇〇県)	知事登録 第	〇〇〇〇〇 号
建築士事務所名	〇〇 建築設計事務所		
連絡先	TEL 〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇		
インスペクターについて	<input type="checkbox"/> やむを得ない理由により既存住宅状況調査技術者による実施ができない(既存住宅状況調査技術者欄の記入不要:下記に理由を記入) * 予め支援室の承認を得た建築士が実施する必要があります。 理由:		
現況検査日時	令和 3 年 4 月 〇〇 日 (天候 晴れ)	10 : 〇〇 ~ 12 : 〇〇	
検査の結果	劣化事象 (<input checked="" type="checkbox"/> 有り、 <input type="checkbox"/> 無し)		

※該当のない場合は記入不要

本現況検査チェックシートを印刷する際は、白黒印刷で構いません。

* 令和3年4月以降に実施するインスペクションは、必ず既存住宅状況調査技術者によって実施されたものとしてください。

(目次)

	頁	部位
A 外部	第3面	【1】 基礎（構造）
	第4面	【2】 外壁・軒裏（構造・雨水）
	第5面	【3】 屋根（雨水）
	第5面	【4】 バルコニー（構造・雨水）
B 内部	第6面	【5】 天井・小屋組・梁（構造）／天井・小屋組（雨水）
	第7面	【6】 内壁・柱（構造）／内壁（雨水）
	第8面	【7】 床（構造）
	第8面	【8】 土台・床組（構造）
	第9面	【9】 基礎内部（構造）
	第10面	【10】 設備配管【給水・給湯管】
	第10面	【10】 設備配管【排水管】
第10面	【10】 設備配管【換気ダクト】	
シ ョ オ ン プ	第11面	オプション

※確認の程度の区分の凡例（第3面以降の確認欄の凡例）

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| ① 「すべてまたはほとんどが確認できた」 | ・・・ 9割以上 |
| ② 「過半の部分が確認できた」 | ・・・ 5割以上9割未満 |
| ③ 「1割以上確認できた」 | ・・・ 1割以上5割未満 |
| ④ 「ほとんど確認できなかったが、工事中に1割以上の範囲を確認する」 | ・・・ 1割未満 |

②～④の場合には、確認できなかった部位とその理由を記載してください。

【注意事項】

- ① 図面、維持保全計画書に補修内容を記載してください
- ② 非防水型の軽微なバルコニー（柱建て式、屋根置き式、持し出し式）等がある場合は、オプションへ記載してください。
また、外壁、屋根等に固定されている場合、その接続部についても検査し、外壁、屋根等に状況を記載してください。

(対応欄の凡例)

- : 今回のリフォーム工により補修すべき劣化事象
- : 同上（雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所）
- : 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工により補修すべき劣化事象
 ■: 同上 (雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【1】基礎 (構造)				
	確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
劣化状況	A 外部 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	—	仕上げの種類の確認	■ ア コンクリート直仕上げ □ イ モルタル仕上げその他の塗り仕上げ □ ウ その他の仕上げ ()		
		○	(1) 【構造】幅0.5mm以上のひび割れ	■ ア ひび割れが確認されない □ イ ひび割れが確認される (下表に記入) a. ひび割れが確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 最大のひび割れ幅 () mm		
		○	(2) 【構造】深さ20mm以上の欠損	■ ア 欠損が確認されない □ イ 欠損が確認される (下表に記入) a. 欠損が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 最大欠損の深さ () mm		
		○	(3) 【構造】コンクリートの著しい劣化	■ ア 著しい劣化が確認されない □ イ 著しい劣化が確認される (下表に記入) a. 著しい劣化が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 □ ア ない □ イ ある c. 広範囲に及ぶ欠損の有無 □ ア ない □ イ ある		
		●	(4) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損	■ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない □ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される (下表に記入) a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面		
		●	(5) 【構造】鉄筋の露出	■ ア 鉄筋の露出が確認されない □ イ 鉄筋の露出が確認される (下表に記入) a. 鉄筋の露出が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面		
		●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認されないこと。	□ ア ない ■ イ ある (下の () 内を記入)		
		有の場合	腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認された場所	(北側基礎床下部分に蟻道を確認)		
		□ イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。				
		劣化の内容				
備考						

非防水型の軽微なバルコ
ニー等がある場合、接続部
の取合いに注意して現況調
査を行うこと。

- ：今回のリフォーム工事により補修すべき劣化事象
- ：同上（雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所）
- ：維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【2】外壁・軒裏（構造）			
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	-	仕上げの種類の確認	<input type="checkbox"/> ア コンクリート直仕上げ <input type="checkbox"/> イ モルタル仕上げその他の塗り仕上げ <input checked="" type="checkbox"/> ウ サイディングボードその他の板状の仕上げ材 <input type="checkbox"/> エ タイルによる仕上げ <input type="checkbox"/> オ その他仕上げ ()		
		(1) 【構造】下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	<input checked="" type="checkbox"/> ア 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認されない <input type="checkbox"/> イ 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認される(下表に記入) a. ひび割れ等が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面 b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm		
		(2) 【構造】複数の仕上げ材にまたがるひび割れ又は欠損(乾式仕上げ、タイル仕上げ(湿式工法)の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> ア 複数の仕上げ材にまたがるひび割れ又は欠損が確認されない <input type="checkbox"/> イ 複数の仕上げ材にまたがるひび割れ又は欠損が確認される(下表に記入) a. ひび割れ等が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面 b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm		
		(3) 【構造】金属の著しい錆び又は化学的侵食(乾式仕上げの場合)	<input checked="" type="checkbox"/> ア 金属の著しい錆び又は化学的侵食が確認されない <input type="checkbox"/> イ 金属の著しい錆び又は化学的侵食が確認される(下表に記入) a. 著しい劣化が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
		(4) 【構造】仕上げ材の著しい浮き(乾式仕上げ以外の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> ア 仕上げ材の著しい浮きが確認されない <input type="checkbox"/> イ 仕上げ材の著しい浮きが確認される(下表に記入) a. 著しい浮きが確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容					
【2】外壁・軒裏（雨水）					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
(構造)に記載	■	(1) 【雨水】シーリング材や防水層の破断、欠損	<input type="checkbox"/> ア シーリング材や防水層の破断、欠損が確認されない <input checked="" type="checkbox"/> イ シーリング材や防水層の破断、欠損が確認される(下表に記入) a. シーリング材や防水層の破断、欠損が確認された場所 <input checked="" type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
		(2) 【雨水】軒裏天井等のシーリング材の破断又は欠損	<input checked="" type="checkbox"/> ア 軒裏天井等のシーリング材の破断又は欠損が確認されない <input type="checkbox"/> イ 軒裏天井等のシーリング材の破断又は欠損が確認される(下表に記入) a. 軒裏天井等のシーリング材の破断又は欠損が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
	●	(3) 【雨水】軒裏天井の雨漏りの跡	<input checked="" type="checkbox"/> ア 軒裏天井の雨漏りの跡が確認されない <input type="checkbox"/> イ 軒裏天井の雨漏りの跡が確認される(下表に記入) a. 軒裏天井の雨漏りの跡が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
		(4) 【雨水】屋外に面する建具や建具廻りの隙間や破損、開閉不良	<input type="checkbox"/> ア 建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認されない <input checked="" type="checkbox"/> イ 建具廻りの隙間や破損、開閉不良が確認される(下表に記入) a. 屋外に面する建具や建具廻りの隙間や破損、建具廻りの開閉不良が確認された場所 <input checked="" type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
	■	(5) 【雨水】建具廻りのシーリング材の破断	<input checked="" type="checkbox"/> ア 建具廻りのシーリング材の破断が確認されない <input type="checkbox"/> イ 建具廻りのシーリング材の破断が確認される(下表に記入) a. シーリング材の破断が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面		
腐朽・腐食、蟻害(蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認されないこと。	<input checked="" type="checkbox"/> ア ない <input type="checkbox"/> イ ある(下の()内を記入)		
		有りの場合	腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認された場所 ()		
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容					
備考					

劣化状況

A 外部

備考

無落雪屋根のスノーダクト、排水口、排水管について現況検査結果を記載すること。(対応欄の凡例)

- : 今回のリフォーム工事で補修すべき劣化事象
- : 同上(雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
- : 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【3】屋根(雨水)				
確認欄※	対応	検査項目	確認内容			
<input checked="" type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	■	(1) 【雨水】屋根葺き材の著しい破損、すれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き又ははがれ	<input checked="" type="checkbox"/> ア	屋根葺き材の著しい破損、すれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き、又ははがれが確認されない		
		○	(2) 【雨水】防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合(陸屋根等の場合)	<input type="checkbox"/> イ	屋根葺き材の著しい破損、すれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き、又ははがれが確認される	
				a.	屋根葺き材の著しい破損、すれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮きが確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面	
腐朽・腐食、蟻害(蟻道、蟻土)	●	(3) 【雨水】雨樋の破損 一部脱落あり	<input type="checkbox"/> ア	雨樋の破損等の不具合が確認されない		
		有りの場合	腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認された場所	<input checked="" type="checkbox"/> イ	雨樋の破損等の不具合が確認される	
				a.	雨樋の破損等の不具合が確認された場所 <input checked="" type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面	
<input checked="" type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 屋根材表面の塗膜に軽微な劣化がみられた。						
【4】バルコニー(構造・雨水)						
確認欄※	対応	検査項目	確認内容			
<input checked="" type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【構造】支持部材(バルコニーを構成している柱・梁・根太等)、床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化(ルーフバルコニー等の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> ア	支持部材、床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化が確認されない		
		■	(2) 【雨水】防水層の著しい劣化又は水切り金物等の不具合	<input type="checkbox"/> イ	支持部材、床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化が確認される(下表に記入)	
				a.	支持部材、床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化が確認された場所 <input type="checkbox"/> 東面 <input type="checkbox"/> 西面 <input type="checkbox"/> 南面 <input type="checkbox"/> 北面	
腐朽・腐食、蟻害(蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認されないこと。	<input checked="" type="checkbox"/> ア	ない		
		有りの場合	腐朽・腐食等・蟻害が確認された場所	<input type="checkbox"/> イ	ある(下の()内を記入)	
				<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容		
備考						

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工事により補修すべき劣化事象
 ■: 同上 (雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【5】天井・小屋組・梁 (構造)			
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【構造】天井における下地材まで達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	<input checked="" type="checkbox"/> ア 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認されない <input type="checkbox"/> イ 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認される (下表に記入) a. 下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認された場所 ()		
		(2) 【構造】小屋組の著しいひび割れ、劣化又は欠損	<input checked="" type="checkbox"/> ア 小屋組の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認されない <input type="checkbox"/> イ 小屋組の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認される (下表に記入) a. 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認された場所 () b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm		
		(3) 【構造】梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損	<input checked="" type="checkbox"/> ア 梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認されない <input type="checkbox"/> イ 梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認される (下表に記入) a. 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認された場所 () b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm		
		(4) 【構造】梁の著しいたわみ	<input checked="" type="checkbox"/> ア 梁の著しいたわみが確認されない <input type="checkbox"/> イ 梁の著しいたわみが確認される (下表に記入) a. 著しいたわみが確認された場所 () b. たわみの計測値 () mm		
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
【5】天井・小屋組 (雨水)					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
(構造) に記載	●	(1) 【雨水】天井の雨漏りの跡	<input checked="" type="checkbox"/> ア 天井の雨漏りの跡が確認されない <input type="checkbox"/> イ 天井の雨漏りの跡が確認される (下表に記入) a. 天井の雨漏りの跡が確認された場所 ()		
		(2) 【雨水】小屋組の雨漏りの跡	<input checked="" type="checkbox"/> ア 小屋組の雨漏りの跡が確認されない <input type="checkbox"/> イ 小屋組の雨漏りの跡が確認される (下表に記入) a. 小屋組の雨漏りの跡が確認された場所 ()		
腐朽・腐食、蟻害 (蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認されないこと。	<input checked="" type="checkbox"/> ア ない <input type="checkbox"/> イ ある (下の () 内を記入)		
		有りの場合 腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認された場所	()		
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
備考					

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工事で補修すべき劣化事象
 ■: 同上(雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【6】内壁・柱(構造)			
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
劣化状況 B内部 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【構造】下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	■ ア	下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認されない	
		□ イ	下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認される(下表に記入)		
		a.	下地材に至るひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落が確認された場所 ()		
	●	(2) 【構造】柱・壁における6/1,000以上の傾斜(凹凸の少ない仕上げによる壁の表面と、その面と垂直な鉛直面との交差する線(2m程度以上の長さのものに限る。)の鉛直線に対する角度をいう。)	■ ア	柱・壁の著しい傾斜が確認されない	
□ イ		柱・壁の著しい傾斜が確認される(下表に記入)			
a.	柱・壁の最も傾きがある場所 ()				
b.	当該部分の傾斜 (/ 1000)				
●	(3) 【構造】柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	■ ア	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認されない		
	□ イ	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認される(下表に記入)			
a.	著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認された場所 ()				
b.	最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm				
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
【6】内壁(雨水)					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
(構造)に記載	●	(1) 【雨水】内壁の雨漏りの跡 内壁天井面近くに雨漏り跡あり	□ ア	内壁の雨漏りの跡が確認されない	
			■ イ	内壁の雨漏りの跡が確認される(下表に記入)	
			a.	内壁の雨漏りの跡が確認された場所 (東面2階)	
腐朽・腐食、蟻害(蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認されないこと。 有りの場合 腐朽・腐食等・蟻害(蟻道、蟻土)が確認された場所	■ ア	ない	
			□ イ	ある(下の()内を記入) ()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
備考					

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工事ににより補修すべき劣化事象
 ■: 同上 (雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【7】床 (構造)			
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【構造】 著しいひび割れ、劣化又は欠損	<input checked="" type="checkbox"/> ア 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認されない		
			<input type="checkbox"/> イ 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認される (下表に記入)	a. 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認された場所 ()	
				b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm	
	●	(2) 【構造】 著しい沈み	<input checked="" type="checkbox"/> ア 著しい沈みが確認されない		
			<input type="checkbox"/> イ 著しい沈みが確認される (下表に記入)	a. 著しい沈みがある場所 ()	
	●	(3) 【構造】 6/1,000以上の傾斜 (床の表面における2点(3m以上離れているものに限る。)の間を結ぶ直線の水平面に対する角度をいう。)	<input checked="" type="checkbox"/> ア 著しい傾斜が確認されない		
			<input type="checkbox"/> イ 著しい傾斜が確認される (下表に記入)	a. 最も傾きがある場所 ()	
				b. 当該部分の傾斜 (/ 1000)	
腐朽・腐食、蟻害 (蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】 著しい腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認されないこと。	<input checked="" type="checkbox"/> ア ない		
		有りの場合	<input type="checkbox"/> イ ある (下の () 内を記入)	()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
【8】土台・床組 (構造)					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	●	(1) 【構造】 著しいひび割れ、劣化又は欠損	<input checked="" type="checkbox"/> ア 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認されない		
			<input type="checkbox"/> イ 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認される (下表に記入)	a. 著しいひび割れ、劣化又は欠損が確認された場所 ()	
				b. 最大のひび割れ幅又は最大欠損の深さ () mm	
腐朽・腐食、蟻害 (蟻道、蟻土)	●	(1) 【構造】 著しい腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認されないこと。	<input checked="" type="checkbox"/> ア ない		
		有りの場合	<input type="checkbox"/> イ ある (下の () 内を記入)	()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
備考					

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工事により補修すべき劣化事象
 ■: 同上 (雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【9】基礎内部 (構造)				
	確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
劣化状況	B内部 現況検査できなかった箇所 (床下点検口から遠い部分) 理由 (床下点検口からの検査としましたため)	—	仕上げの種類の確認	①基礎に記載		
		○	(1) 【構造】幅0.5mm以上のひび割れ	■ ア ひび割れが確認されない □ イ ひび割れが確認される (下表に記入) a. ひび割れが確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 最大のひび割れ幅 () mm		
			(2) 【構造】深さ20mm以上の欠損	■ ア 欠損が確認されない □ イ 欠損が確認される (下表に記入) a. 欠損が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 最大欠損の深さ () mm		
			(3) 【構造】コンクリートの著しい劣化	■ ア 著しい劣化が確認されない □ イ 著しい劣化が確認される (下表に記入) a. 著しい劣化が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面 b. 広範囲に及ぶひび割れの有無 □ ア ない □ イ ある c. 広範囲に及ぶ欠損の有無 □ ア ない □ イ ある		
			(4) 【構造】さび汁を伴うひび割れ又は欠損	■ ア さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認されない □ イ さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認される (下表に記入) a. さび汁を伴うひび割れ又は欠損が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面		
			(5) 【構造】鉄筋の露出	■ ア 鉄筋の露出が確認されない □ イ 鉄筋の露出が確認される (下表に記入) a. 鉄筋の露出が確認された場所 □ 東面 □ 西面 □ 南面 □ 北面		
		●	(1) 【構造】著しい腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認されないこと。	■ ア ない □ イ ある (下の () 内を記入)		
			有りの場合	腐朽・腐食等・蟻害 (蟻道、蟻土) が確認された場所 ()		
		<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容				
		備考				

(対応欄の凡例) ●: 今回のリフォーム工により補修すべき劣化事象
 ■: 同上(雨漏りの跡が確認された場合に、その対応する箇所)
 ○: 維持保全計画に将来対応の記載が認められる劣化事象

部位等		【10】設備配管【給水・給湯管】			
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
<input checked="" type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【設備配管】給水管、給湯管の発錆による赤水	<input checked="" type="checkbox"/> ア 発錆による赤水が確認されない <input type="checkbox"/> イ 発錆による赤水が確認される(下表に記入)	a. 発錆による赤水が確認された場所 ()	
		(2) 【設備配管】給水管、給湯管からの漏水	<input checked="" type="checkbox"/> ア 漏水が確認されない <input type="checkbox"/> イ 漏水が確認される(下表に記入)	a. 漏水が確認された場所 ()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
【10】設備配管【排水管】					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
<input checked="" type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 () 理由 ()	○	(1) 【設備配管】排水の滞留	<input checked="" type="checkbox"/> ア 排水の滞留が確認されない <input type="checkbox"/> イ 排水の滞留が確認される(下表に記入)	a. 排水の滞留が確認された場所 ()	
		(2) 【設備配管】排水管の漏水	<input checked="" type="checkbox"/> ア 排水管の漏水が確認されない <input type="checkbox"/> イ 排水管の漏水が確認される(下表に記入)	a. 漏水が確認された場所 ()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					
【10】設備配管【換気ダクト】					
確認欄※	対応	検査項目	確認内容		
<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input checked="" type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ 現況検査できなかった箇所 (点検口から遠い部分) 理由 (点検口から可能な範囲のみ確認)	○	(1) 【設備配管】換気ダクトの脱落	<input checked="" type="checkbox"/> ア 換気ダクトの脱落が確認されない <input type="checkbox"/> イ 換気ダクトの脱落が確認される(下表に記入)	a. 換気ダクトの脱落が確認された場所 ()	
<input type="checkbox"/> イに該当する劣化事象ではないが、軽微なものは確認された。 劣化の内容 ()					

劣化状況

B内部

オプション

		検査の有無	対応	検査項目	確認内容 (検査ありの場合、ご記入ください)
A 外部		<input type="checkbox"/> 検査あり	○	(1) 軽微なバルコニー(非防水)、門、塀等の工作物、車庫、擁壁等の目視可能な範囲の検査 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 異常が確認されない <input type="checkbox"/> イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり		(2) 樋の詰まり等、清掃で解決するものの検査 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 異常が確認されない <input type="checkbox"/> イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり		(3) 給排水設備、電気設備、ガス設備、浄化槽の著しい劣化 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 作動不良が確認されない <input type="checkbox"/> イ 作動不良が確認される(下表に記入) a. 作動不良が確認された場所 () b. 作動不良の状況 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり ※ 鉄筋の本数、配置検査は、鉄筋探査欄に記入		(4) 非破壊検査機器を用いた検査 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 異常が確認されない <input type="checkbox"/> イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()
劣化状況	B 内部	<input type="checkbox"/> 検査あり	○	(1) キッチンコンロ、換気扇やパナセアコン等の設備機器の作動不良等の検査 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 作動不良が確認されない <input type="checkbox"/> イ 作動不良が確認される(下表に記入) a. 作動不良が確認された場所 () b. 作動不良の状況 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり		(2) 給排水設備、電気設備、ガス設備 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 作動不良が確認されない <input type="checkbox"/> イ 作動不良が確認される(下表に記入) a. 作動不良が確認された場所 () b. 作動不良の状況 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり		(3) 住宅の汚損等、清掃により解消可能なものの検査 (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 汚損が確認されない <input type="checkbox"/> イ 汚損が確認される(下表に記入) a. 汚損が確認された場所 () b. 汚損の状態 ()
		<input type="checkbox"/> 検査あり ※ 鉄筋の本数、配置検査は、鉄筋探査欄に記入		(4) 非破壊検査機器を用いた検査(鉄筋探査以外) (検査内容) ()	<input type="checkbox"/> ア 異常が確認されない <input type="checkbox"/> イ 異常が確認される(下表に記入) a. 異常が確認された場所 () b. 異常の状況 ()
鉄筋探査		<input type="checkbox"/> 検査あり 非破壊検査機器による検査【鉄筋の本数及び間隔】	○	(1) 基礎における鉄筋の本数及び間隔 (検査位置) ()	<input type="checkbox"/> ア 立ち上がり補強筋間隔が@300以内、または設計図書以内 a. 補強筋間隔 (@ () mm) <input type="checkbox"/> イ 補強筋間隔が@300以上、または設計図書以上(下表に記入) b. 補強筋間隔が適切ではない場所 () <input type="checkbox"/> ア 底版補強筋間隔が@300以内、または設計図書以内 a. 補強筋間隔 (@ () mm) <input type="checkbox"/> イ 補強筋間隔が@300以上、または設計図書以上(下表に記入) b. 補強筋間隔が適切ではない場所 ()